

# ピース・ウイング長崎 会報

# へいわ

# 144号

■公益財団法人長崎平和推進協会 〒852-8117 長崎市平野町7番8号 ■電話(095)844-9922 FAX(095)844-9961  
<http://www.peace-wing-n.or.jp>

- 国連軍縮週間行事「市民のつどい」開催報告
- 元会長・本島等氏逝去
- 米国の核性能実験に対する抗議文
- 「長崎国際平和映画フォーラム 2014」開催報告
- 蓮池薫氏講演会「夢と絆」のお知らせ
- 賛助会員のご紹介
- TOPICS! (横瀬昭幸理事長叙勲について、外国人と市民の集い開催報告 ほか)



市民のつどい「戦時食コーナー」にて長崎県地域婦人団体連絡協議会の皆さんが戦時中の食事を調理し提供  
(2ページに関連記事)

## 国連軍縮週間

# 「市民のつどい」を開催しました！

10月25日、当協会の恒例行事である「市民のつどい」を原爆資料館前階段下広場で開催しました。さわやかな秋晴れの天気恵まれ、長崎市主催の「平和と大行進」に参加された市民をはじめ、原爆資料館や追悼平和祈念館を訪れた国内外の観光客の皆さまにご来場いただきました。



市民のつどいの様子

戦時中の食糧事情を体験できるように、長崎県地域婦人団体連絡協議会と活水高校の皆さまの協力により、戦時食を再現した「すいとん」や、「野草の天ぷら」などを多くの来場者に提供しました。



### 戦時食コーナー

原爆による被害の実相を物語る写真パネル数十点を展示しました。多くの来場者が足を止め、当協会写真資料調査部会員の説明に熱心に耳を傾けていました。

今年、5.4mの特大パノラマ写真のほか、6月にアメリカ国立公文書館で収集したカラー写真も展示しました。



### 原爆写真コーナー

### エコ風船コーナー

自然に分解される素材で作られた風船に、思い思いの平和のメッセージを託し、空に飛ばしました。

当協会継承部会員と子どもたちが楽しそうに交流し、風船にメッセージやイラストを書き込んでいました。



### 折り鶴コーナー

当協会国際交流部会が担当した折り鶴コーナーでは市民をはじめ、多くの外国人観光客の方も参加されました。

時には部会員に習いながら、平和の願いを込め丁寧に作られた折り鶴は、千羽鶴にして核保有国へ送ります。



### ミニコンサート

当協会音楽部会によるミニコンサートでは、「青い空は」や「長崎の鐘」などを演奏し、来場者と一緒に合唱を行う場面もありました。



### 紙しばい

フリースペースコーナーでは、紙しばい会による原爆に関する手作りの紙しばいが行われ、多くの子どもたちが見入っていました。



### ポップコーン・綿菓子コーナー

いずれも子どもたちに大人気で、行列が途切れることはありませんでした。

また、外国人観光客や、年輩の方にも喜んでいただきました。





## 平和推進協会の 生みの親の一人 本島 等氏が逝去

▲当協会 25 周年記念レセプションで  
あいさつを行う、故本島 等氏

元長崎市長で、当協会の生みの親の一人ともいえる本島等氏が、10月31日に死去されました。  
享年 92 歳。

同氏は市長 1 期目の 1983（昭和 58）年 2 月に、故秋月辰一郎氏（当協会初代理事長）や故小池スイ氏らと協力して、行政と民間が一体となり核兵器の廃絶や世界恒久平和を目指す当協会を発足させました。以来、1995（平成 7）年 5 月までの約 12 年間、会長として当協会の運営や事業推進に貢献されました。また、亡くなられるまで会員として協会を側面から支えていただきました。

その間、同氏が示されたゆるぎない信念と、被爆者をはじめ社会的な弱者に向けられた温かいまなざしは、会員の心に深く印象付けられるものがあります。

市長退任後も、執筆・評論活動や平和活動を積極的に続けられました。協会関係では、2009（平成 21）年 4 月に開催された協会設立 25 周年記念レセプションの会場で元気にあいさつされたことが思い起こされます。12月13日には、市民会館文化ホールで「本島等さんを送る会」が挙行され、当協会の会員をはじめ、多くの方が故人を追悼しました。

当協会にとって、かけがえのない恩人を亡くしましたが、今後、同氏をはじめ先人が示してこられた協会の設立趣旨や活動の実績を踏まえ、原子爆弾被爆の惨禍を訴え、世界から核兵器がなくなるよう、また平和な世の中を目指して活動を続けて参りたいと考えております。

## 米国の核性能実験に対し抗議文を送付しました

長崎平和推進協会では、オバマ政権下で核性能実験が本年 9 月から 10 月の間に実施されたとの報道を受け、オバマ大統領へ抗議文を送付しました。その文面を掲載します。

### 抗議文

2014 年 11 月 5 日

アメリカ合衆国大統領  
バラク・H・オバマ 閣下

公益財団法人長崎平和推進協会  
理事長 横瀬 昭 幸

貴国が、本年 9 月 4 日と 10 月 3 日の 2 回、核性能実験を実施したことが明らかになりました。

このことは、被爆地長崎において官民一体となり核兵器廃絶・世界恒久平和の実現を目指している私ども「公益財団法人長崎平和推進協会」にとって、到底受け入れることができない所業であります。

2009 年 4 月の「プラハ演説」を支持する声明を出し、昨年 6 月の「ベルリン演説」にも新たな期待を抱いた当協会としては、裏切られた思いがしております。

貴国の行為に対し、人類史上で唯一、広島とともに核兵器のもたらす惨劇を体験した長崎の被爆者や市民は、大きな憤りと危機感を抱いております。いかなる形であれ、核兵器の維持や開発につながる行為は容認できません。

ここに、被爆地長崎の平和推進協会理事長として、今回の実験に強く抗議すると同時に、私どもの切なる訴えをお聞き届けいただき、全ての核兵器関連の実験を放棄して、地球上から核兵器をなくすため共に歩んでいただくよう要請いたします。

# 「長崎国際平和映画フォーラム 2014」を開催!

11月21日から24日にかけて、追悼平和祈念館が主催する、「長崎国際平和映画フォーラム 2014」を開催し、4日間で延べ1800人の方に来場いただきました。

今回の映画フォーラムは「被爆70周年に向けて」をテーマに、様々なイベントを実施、世界平和と長崎原爆の継承についてあらためて考える「きっかけ」になることを目指しました。

## 11月21日

◆原爆資料館ホールで、オープニングセレモニーが行われ、映画監督の稲塚秀孝氏のあいさつに続き、60年前のビキニ環礁水爆実験で死の灰を浴び被曝した「第五福竜丸」などの映画が上映されました。



▲オープニングセレモニーであいさつをする稲塚監督

## 11月22日

◆この日は映画の上映と併せて、無名塾の若手俳優と朗読ボランティア「被爆体験を語り継ぐ永遠の会」のメンバーの共演による朗読劇「被爆と被曝」が上演されました。

今回の朗読劇は広島、長崎における被爆体験や第五福竜丸の被爆体験、福島県在住の詩人・若松丈太郎の詩

の朗読とバイオリン、チェロ、ピアノの演奏が織りなすオリジナルの作品です。

初上演に向け、少ない練習時間をフル活用し、本番に臨みました。



▲無名塾の俳優と永遠の会メンバーの練習風景

本番では、被爆者たちの切実な声である体験記と、故郷を離れざるを得なかった、福島原発事故に対する行き場のない感情を表現した詩の朗読に来場者は聴き入っていました。



▲朗読劇「被爆と被曝」の上演の様子

11月23日

◆原爆資料館ホールでは、アンジェイ・ワイダ監督作品「地下水道」をはじめとする3作品を上映しました。

また上映作品の一つでもあるワルシャワ蜂起を主題としたドキュメンタリー映画「地上に降りる」を制作した、ミハウ・ネカンダ・トレブカ監督を招いて、歴史的事実や記憶の継承をテーマとしたシンポジウムを開催しました。



▲ミハウ・ネカンダ・トレブカ監督

シンポジウムでは、第二次世界大戦のワルシャワ蜂起について現地でのような継承がなされているか、トレブカ監督が語りました。質疑応答の時間も設けられ、観客との意見交換も行われました。



▲シンポジウムの様子

◆追悼平和祈念館では、NAGASAKI DAY(ナガサキ・デー)とし、地元長崎のテレビ局が製作した被爆の実相を伝えるドキュメンタリー番組を英語字幕付きで、一挙に上映しました。



▲追悼平和祈念館につめかけた観客の皆さん

また、昨年の映画フォーラムで上演した、二重被爆者・山口彊つとむさんの物語を再構築した朗読劇に長崎市内の高校生が挑戦しました。生徒たちの気持ちあふれる朗読に会場は感動的な雰囲気になりました。劇が終わると観客から大きな拍手が沸き起こりました。



▲高校生朗読劇の様子



11月24日



▲高校生朗読劇の様子



◆原爆資料館ホールにて、超大作「戦争と人間」を一挙上映し、4日間に渡る「映画フォーラム」は終了しました。

被爆70年を迎える来年は、更に充実した内容で開催予定ですので、ご期待ください。

# 蓮池 薫氏 講演会「夢と絆」開催

北朝鮮による日本人拉致被害者で、新潟産業大学経済学部准教授の蓮池薫氏をお迎えしてご講演いただきます。  
入場には、はがきによる事前の応募が必要です。

## 【プロフィール】

1957年新潟県生まれ。中央大学法学部3年在学中に拉致され、1978年から24年間、北朝鮮での生活を余儀なくされる。

帰国後、新潟産業大学で嘱託職員・非常勤講師として勤務するかたわら中央大学に復学、2008年同大学卒業。2013年新潟大学大学院博士前期課程修了、現在は新潟産業大学経済学部准教授。

著書に「半島へ、ふたたび（新潮文芸振興会主催 新潮ドキュメント賞受賞）」「夢うばわれても 拉致と人生」「拉致と決断」など、訳書に「孤將」など多数。



## <開催日時・応募方法>

と き：平成27年2月7日(土) 13時30分開場 14時00分開演 (終演予定:15時30分)

と ころ：長崎原爆資料館ホール(長崎市平野町7-8)

入 場 料：無料(郵便はがきによる応募が必要です)

応募方法：郵便はがきに「郵便番号」「住所」「氏名」「電話番号」および当協会会員の方は「会員」と朱書きし、下記のあて先までお申し込みください。

〒852-8117 長崎市平野町7-8 (公財)長崎平和推進協会「講演会」係

はがき1枚につき、1人の応募となります(協会会員の方に限り、1枚で2人まで応募できます)。

協会会員で2人応募する場合は「2人希望」とお書きください。

応募締切：平成27年1月15日(木)当日消印有効(応募者多数の場合は会員優先のうえ抽選となります)

## 一緒に平和の輪を広げませんか？ 会員加入のご案内



長崎平和推進協会は「核兵器廃絶と世界恒久平和の実現」を目指して昭和58年に官民一体となって設立されました。被爆体験と平和の尊さを次の世代に伝える「被爆体験講話」や原爆資料館や被爆遺構を案内する「平和案内人」の育成・派遣、国立長崎原爆死没者追悼平和祈念館の運営など平和推進・啓発に関するさまざまな活動を行っています。まずは、お気軽にお問い合わせください。

当協会も参加する、「長崎市の平和・原爆」のフェイスブックページです。  
こちらをご覧ください。⇒



お問い合わせ先：公益財団法人 長崎平和推進協会

電 話：(095)844-9922(平日午前9時～午後5時)

E-mail：[info@peace-wing-n.or.jp](mailto:info@peace-wing-n.or.jp)

協会ホームページ：<http://www.peace-wing-n.or.jp>

## 賛助会員のご紹介

公益財団法人長崎平和推進協会の基本理念である「核兵器廃絶」と「世界恒久平和の実現」にご賛同いただいている「賛助会員」のうち個人を除く団体・法人の会員の皆さまをご紹介します。

日ごろより、当協会の平和活動にご理解とご協力を賜りまして誠にありがとうございます。

2015年は被爆70年の節目の年です。当協会も職務に邁進<sup>まいしん</sup>して参りますので、今後ともご支援のほどよろしくお祈りします。

### <賛助会員一覧（団体・法人）>

（敬称略 五十音順）

旭丘高校の教育を守る会	小ヶ倉地区民生委員協議会	長崎県生活協同組合連合会	長崎百合野病院
朝日地区民生委員協議会	小榊立神地区民生児童委員協議会	(一財)長崎県地域婦人団体連絡協議会	長崎リハビリテーション
(株)イシマル	西部ガス労働組合 長崎支部	長崎原爆遺族会	(有)ナカノコーポレーション
(株)一広	さかい酒舎	長崎県被爆者手帳友の会	滑石地区民生委員児童委員協議会
岩屋民生児童委員協議会	坂本地区民生児童委員協議会	長崎県平和運動センター被爆者連絡協議会	虹が丘病院
(株)インテックス	(株)事務機のミカドヤ	(一社)長崎国際観光コンベンション協会	日本通運(株)長崎支店
ヴィアートル学園 洛星中学校	(株)十八銀行	長崎市管工業協同組合	日本空調サービス(株)九州支店
(株)NDKCOM	常在寺	(一財)長崎市勤労者サービスセンター	日本放送協会 長崎放送局
(株)エビス堂	情報労連長崎県協議会	(社)長崎市社会福祉協議会	日本労働組合総連合会長崎県連合会
扇精光ホールディングス(株)	ジョンソンコントロールズ(株)	長崎市小学校校長会	林医院
押測クリニック	新興善地区民生委員児童委員協議会	(公社)長崎市シルバー人材センター	ピースデポ
オックス総合リース(有)	(株)親和銀行	長崎市中学校校長会	ピースポート
オリエンタルビル管理(株)	(社)清心会	長崎自動車(株)	(株)日立ビルシステム九州支社長崎営業所
核兵器廃絶・平和建設 長崎県民会議	(株)せがわ住機	長崎市保育会	医療法人 平野医院
勝山地区民生委員児童委員協議会	全国公益法人協会	長崎市役所従業員組合	(一財)広島国際文化財団
カトリック長崎大司教区	大成サービス(株)長崎支店	長崎市役所職員生活協同組合	(株)藤木博英社
上長崎地区民生委員児童委員協議会	(株)大和総業	長崎市役所職員労働組合連合会	医療法人 ふじもとクリニック
九州印刷(株)	高尾地区民生委員児童委員協議会	長崎純心女子学園	(株)プロダクションナツプ
九州教具(株)	高松整形外科医院	(株)長崎消毒社	平和堂オフセット印刷(有)
(一財)九州電気保安協会	田園調布雙葉中学高等学校学校行事部	長崎市老人クラブ連合会	ホテルニュー長崎
九州労働金庫	土井首地区民生委員児童委員協議会	(株)長崎新聞社	丸美産業(株)
協和機電工業(株)	(一社)東友会	(一社)長崎青年会議所	三島内科医院
近畿日本ツーリスト(株)営業統括本部	磨屋地区民生委員協議会	(一社)長崎青年協会	恵の丘長崎原爆ホーム
倉田醫院	トップツアー(株)	長崎西彼農業協同組合	山里地区民生児童委員協議会
(一財)クリーンながさき	(一財)長崎YMCA	長崎ターミナルビル(株)	(株)大和屋
欽先医院	長崎YWCA	長崎ダイヤモンドスタッフ(株)	友愛富士見町保育園
(株)KTNソサエティ	長崎観光特産品協同組合	長崎地区労働組合会議	(株)ユースフル
原水爆禁止長崎協議会	長崎県映画センター	長崎電気軌道(株)	(株)理研サービス
原水爆禁止長崎県民会議	(一財)長崎県教育会	長崎放送(株)	※団体・法人の名称は、平成26年12月10日現在のものです。万一、変更がありましたら、お手数ですが事務局までお知らせください。
原爆被爆者特別養護ホーム かめだけ	長崎県建設産業労働組合	長崎みどり病院	
光源寺	(公財)長崎原子爆弾被爆者対策協議会	長崎友愛病院	

## 平成26年秋の叙勲 横瀬昭幸理事長が受章

当協会の横瀬昭幸理事長が、本年秋の叙勲に際して瑞宝双光章を受章されました。

横瀬理事長は、自ら医院を運営されながら、長く県立長崎西高校の学校医を務めてこられました。

加えて、公認スポーツドクターや県体育協会の役員としてスポーツ界の振興にも貢献されてきました。

当協会についても、発足当初から理事に就任され、平成15年からは3代目の理事長を務めていただいております。

このように、教育部門や社会貢献に特段の功績があったということで、今回の叙勲に至ったものです。

今回の受章を心からお喜びするとともに、横瀬理事長の今後ますますのご健勝とご活躍を祈念いたします。

## 図書販売コーナーより 新刊のご案内



「はばたく高校生平和大使」

「はばたく高校生平和大使」  
刊行委員会：監修  
長崎新聞社：発行

価格：1,500円（税別）



「核兵器を禁止する」

川崎 哲：著

価格：520円（税別）



「証言2014」

ナガサキ・ヒロシマの声 第28集  
長崎の証言の会：編集

価格：1,800円（税別）

## 「第28回 外国人と市民の集い」を開催しました！

11月15日、原爆資料館平和学習室で国際交流部会主催の「外国人と市民の集い」が開催されました。長崎在住の外国人を招いて、母国の歴史や文化についてスピーチしてもらい、来場者との意見交換を通して国際交流を図ることを目的としています。当日は、ベトナム、インド、中国、韓国の方がスピーカーとして参加され、和やかな雰囲気のもと意見交換と交流が行われ、その後、開かれた懇親会で参加者は一層の交流を深めました。



### 世界の核弾頭の数（2014年8月1日現在）

ロシア	米国	フランス	中国	英国	イスラエル	パキスタン	インド	北朝鮮	合計
~8,000	~7,310	300	250	225	80	100~120	90~110	<10	~16,400

長崎大学核兵器廃絶研究センター（RECNA）提供 <http://www.recna.nagasaki-u.ac.jp/>

### 会員数報告

◎維持会員	1,124人
◎賛助会員	144人
◎学生会員	12人

（平成26年12月12日現在）

### 寄付者紹介

ありがとうございます。

◎三田村 静子	一万円
◎峰 徹	二千元
◎池田 松義	一千元
◎調 仁美	一千元
◎匿名	三万円
◎匿名	二万円
◎匿名	六千元
◎匿名	四千元

（敬称略）

### 会費納入のお願い

当協会の活動は皆さまの会費に支えられています。

今年度まだ会費を納めていただいていない方は、何卒趣旨をご理解いただき、先にお送りしている払込票により最寄りの郵便局で納入くださいますようお願いいたします。

賛助会員（団体・法人）の一覧は本紙7ページと、協会ホームページにも掲載しています。ご支援・ご協力誠にありがとうございます。